

業務分析・KPIコンサルティング

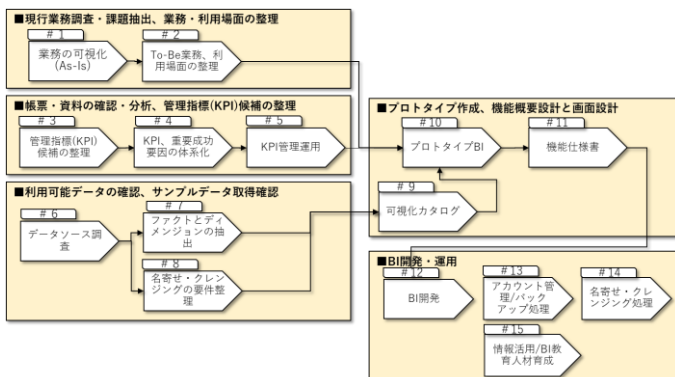
組織が保有するデータを活かして経営・マネージメントを高度化する仕組み

サービス概要

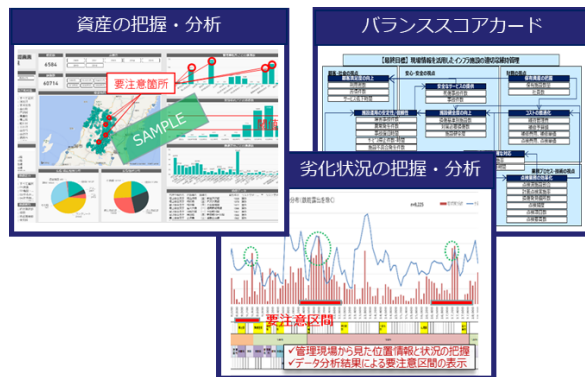
本サービスは、業務分析とデータ分析により、当該組織の経営目標、業務実態、データ実態を踏まえた経営・マネージメント・現場業務の高度化に向けたKPIの設定、BIダッシュボードの開発・運用の支援を行います。また、業務プロセスの改善とあわせて、データの自動処理、データ分析(AI)機能の提供を行います。

- ① 現行業務調査・課題抽出、利用場面の整理 (As-Is/To-Be)
- ② 帳票・資料の確認・分析、管理指標(KPI)候補の整理
- ③ 利用可能データの確認、サンプルデータの取得確認
- ④ プロトタイプ作成、機能概要設計と画面設計、試行評価
- ⑤ BIダッシュボード開発・運用

実績あるデータ分析/可視化BIの構築・運用手法



データ分析/可視化ダッシュボード



導入効果

1. DXの推進に不可欠な所有データの品質管理を総合的に実現

- データクレンジング、統合DB、データ分析・AI、データ可視化 (BI) 等、データ分析/可視化に必要な一連の機能をワンストップで提供します。対象業務、データに応じて、サービスを選択利用可能です。

2. アジャイル型開発で、早期に経営・マネージメントの高度化を実現

- 実績あるKPIテンプレートを参考に、アジャイル型開発でデータ・クレンジングと並行して業務に適したBIダッシュボードを試作し業務で運用することで、早期に経営・マネージメントの高度化を実現。重要な管理指標(KPI)から始め、データの拡充と合わせて段階的に業務を高度化します。

課題・ニーズ

- インフラに関するデータは数多く保有しているが、データの内容が不正確で使える状態にない
- 保有データが様々なシステムに分散して、インフラに関するデータを全体的に把握できていない。
- インフラを管理するためのデータや指標が多岐にわたり、重要な指標 (KPI) の設定が難しい
- BIダッシュボードを導入したいが、データの調製等で時間も費用もかかり、躊躇している。

導入後

- 保有データを「見える化」することで、正確な情報を把握し、段階的にデータのクオリティを改善
- 重要データを紐づけて一元管理することでインフラの状態を体系的に把握
- 業務分析とバランススコアカードでインフラ管理指標(KPI)を設定
- アジャイル型開発のため、BIダッシュボードの効果を実感しながら、段階的に業務を高度化できる

特長

ベシスコンサルティングでは、東京大学「情報技術によるインフラ高度化」社会連携講座におけるインフラ管理指標及びデータ分析の研究経験と知見を活かし、標準的なKPIをベースとして、短期間にて企業の業務特性および保有するデータに応じたKPIおよびBIダッシュボードの開発・運営を支援します。

事例紹介

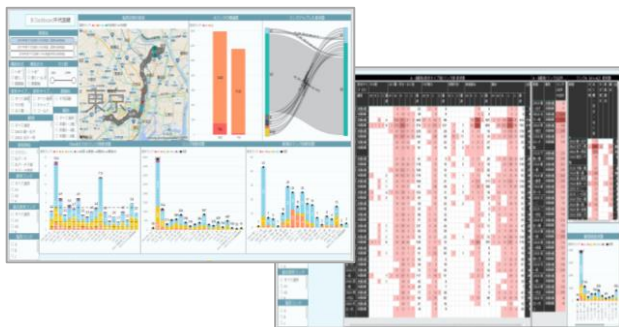
管理者会議の効率化と迅速な意思決定を支援

維持管理委員会・プレミーティング等の報告情報であるインフラ設備の検査・診断・措置プロセス・管理指標をテンプレート化することで「議事・検討の効率化および議論内容の深化」、また、会議資料の自動生成・共有による「最新データに基づく的確な状況把握と迅速な判断」を実現

俯瞰的維持管理状況の分析/可視化を支援

多種多様なインフラ維持管理情報を網羅的にダッシュボードにより可視化することで、広範囲での変状進行性の把握、また着目ポイントの絞り込みによる詳細確認など網羅的かつ即座に状況把握することで、維持管理業務の効率化および作業品質の向上を実現

維持管理委員会用BIダッシュボード



検査結果変状数の集計表 B I

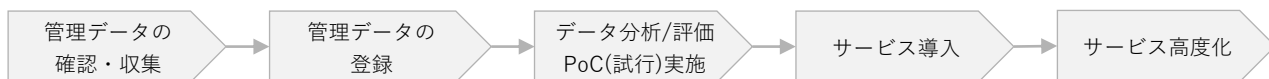
各種維持管理情報の連携可視化



サービスメニュー

	サービス	概要	想定データ
データ分析 試行/評価	サンプルデータによるプロトタイプ構築と評価	企業の保有データから、点検データ等の記録データを選定、サンプルデータから「見える化」の試行と業務改善効果の評価、また評価結果に基づく導入コンサルティングを行います。	構造物データ、点検データ等のサンプルデータ
基本指標 BI構築	インフラ管理の基本指標によるBI構築	企業の保有データを棚卸を行い、インフラ管理の基本指標に適した基本データを抽出・補正、分析用データセットを整備します。このデータセットを用いて、実業務に適合した基本指標BIの構築を支援します。	構造物データ、点検・補修データ等からの基本データ 数千～数万件
管理指標 アナライザ構築	業務分析に基づくインフラ管理指標設定アナライザの構築	業務分析による業務場面の可視化とバランススコアカードにより管理指標の設定を行います。その結果より、既存データから重要データの抽出・補正・加工を行い、業務場面に応じた管理指標を示すBIを設計・開発を支援します。	既存のDBから管理指標に関するデータを抽出 数万件～
システム実装 データ活用支援	実システムへの実装担当者のデータ活用支援	既存データベースの分析を行い、管理指標アナライザに必要なデータ連携機能及びDWHを構築します。また、対象データのクレンジング、担当者が実務でデータ活用できるよう業務支援やユーザ研修も支援します。	既存のDBから分析用データを機械的に抽出 数十万件～

導入手順



問合せ先

お問い合わせフォーム: <https://basisconsulting.co.jp/contactus>、またはE-Mail: info@basisconsulting.co.jp 宛にご連絡ください。

弊社担当者から連絡して、別途ヒアリング、ご提案させていただきます。

株式会社ベシスコンサルティング DPMS担当窓口

TEL: 03-6240-0340

株式会社ベシスコンサルティング

〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目5-11 水道橋こんぴら会館4階

TEL: 03-6240-0340 E-mail: info@basisconsulting.co.jp